

I. 事業評価総括表

番号	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	広報・調査等事業	牧之原市	869,750円	869,750円	

II. 事業評価個表

番号	交付金事業の名称			
1	広報・調査等事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		牧之原市		
交付金事業実施場所		牧之原市一円 ほか浜岡原発他エネルギー関連施設等		
交付金事業の概要		<p>全体概要：浜岡原子力発電所周辺地域への知識の普及・啓発活動として以下の事業を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査事業：国内調査（中部電力(株)安全対策訓練に参加し、電力会社における防災対応などについて学んだ。） 情報収集整理（静岡県原子力発電所環境安全協議会・浜岡原子力発電所安全等対策協議会に参加、原子力だよりにより、住民の放射線に関する知識の普及や教育に努めている。） ・広報事業：展示事業（市民向けにGMサベーターを展示・体験してもらい、放射線に対する正しい知識を知ってもらった。） パンフレット等広報（回覧板を作成し、原子力に関する正しい知識の普及を掲載し、原子力に関する情報を掲載した。） 		
総事業費		869,750円	交付金充当額	869,750円
			うち文部科学省分	
			うち経済産業省分	869,750円
交付金事業の成果目標		原子力だより・回覧板にて住民等に公表の実施		
交付金事業の成果指標		原子力だより・回覧板にて住民等に放射線の知識普及や教育に努める		
交付金事業の成果及び評価		<ul style="list-style-type: none"> ・原子力立地隣接市の原子力担当職員として、中部電力(株)安全対策訓練に参加し、原子力の安全対策に対する理解を深めた。 ・環境放射能測定技術会から報告のあった環境放射能調査結果を確認し、原子力だよりにより住民等に公表することで、住民の放射線に関する知識の普及や教育に努めた。 ・市民にGMサベーターを展示・体験してもらい、放射線に対する知識を知ってもらい、安全性に対する住民の不安軽減に努めた。 ・回覧板にて、原子力の知識普及を掲載し、市民への周知に努めた。全市1,400枚分の内、老朽化が進んでいた700枚分を今年度更新した。今後も継続的に事業を進めていく。 		
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	国内調査	—	市職員等	159,700円
	情報収集整理	—	静岡県原子力発電所環境安全協議会等	121,000円
	展示事業	随意契約	企業	61,600円
	パンフレット等広報	随意契約	企業	527,450円
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無				